

泉南市教育委員会タブレット の使い方

いよいよ！タブレットがやってきた!!

みなさんに、ひとりに1台ずつタブレットを配布する目的

- 学習意欲や学力の向上
- 家庭学習の充実
- ICTを活用して、これからの時代を生きる力をつけていくこと

配布するタブレットについて

- Apple社 iPad
- タブレットケース
- ACアダプタ
- ライトニングケーブル

タブレットでできること

○情報あつめたり、保存したり

- QRコードを読み取り機能、Webサイトやデジタルコンテンツへアクセスできる
- 写真や動画の撮影と保存

○発表をすばやくわかりやすくできる機能

- 調べたことをまとめて、個人やグループで発表できる
- グループで考えを共有し、交流できる

タブレットについての注意

今回みなさんに貸し出すタブレットは、学習に使うために、税金を使って準備されています。

お家で買った物ではないので、ゲームなど、学習活動に関わること以外に使ってははいけません。

使用するときには気をつけること

- 「学校」と「自分の家」、「先生の指示がある場所」以外ではランドセルから出しません。（登下校中も、タブレットを出しません。）
- タブレットを使う時間は、午前8時から午後11時までです。終了時間をすぎると使えません。時間をかならず守ります。
- なくしたり、ぬすまれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気をつけます。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。

使用するときには気をつけること

- タブレットが入ったランドセルを放り投げたり、乱暴にあつかったりしても、ランドセルの中でこわれるかもしれません。気をつけましょう。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使いません。
- 日光が直接当たるところやストーブの近くなどには置きません。
- タブレットの画面は指で触れる、またはキーボードを使うようにします。鉛筆やペンで触れたり、落書きをしたり、磁石を近づけるなどは絶対にしません。

学校で使用するときに

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外に使いません。
- 使い終わったらすぐにランドセルに入れます。
- 友達のIpadに触りません。(授業中に先生が指示したときをのぞく)

家で使用するときに

- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず細かく休けいしながら使います。
- 就寝する30分前は使いません。
- 自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、自宅で十分に充電しておきます。
- 自宅のパソコンとタブレットは、絶対に接続しません。
- 家庭で保管するときは、家の人目の届くところに置いておきます。

安全に使うために①

- 正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分以上続けて画面を見続けないようにし、遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- 学習に関係ないウェブサイトにはアクセスしません。
- インターネットには制限がかけられていますが、もしもあやしいサイトに入ってしまったときはすぐに画面を閉じ、先生や家の人に知らせます。

安全に使うために②

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報(名前や住所、電話番号など)はインターネット上に絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、いやな思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

安全に使うために③

- 先生が許可した時以外でカメラを使いません。
- カメラで誰かを撮影したり、人の家や持ち物などを撮影したりするときは勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。
- 家庭でこわれたり、なくしたりしたときは学校に電話します。
- 「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。